

奈良県立五條高等学校 平成 29 年度 学校運営協議会 全日制部会（第 2 回）

1 日 時 平成 29 年 10 月 25 日（水）15 時 20 分～16 時 55 分

2 場 所 奈良県立五條高等学校 大会議室

3 参加者 （委 員） 田中寿、的場真一、石井光洋、丹原敏男、飯田明子
沼田守弘（校長）
（事務局） 廣田清雄（教頭）、福井邦裕（教頭）、堀口隆志（事務長）、
田中鈴子（全日制総務部長）、左川正太郎（全日制教務部長）
谷口達之輔（全日制進路指導部長）

4 内 容

(1) あいさつ・日程説明

(2) 生徒アンケートの結果について

(3) 生徒活動報告（地域に貢献する活動について）

①生徒会

②有志綿部

(4) 協議

① (3)「生徒活動報告（地域に貢献する活動について）」の「①生徒会」の報告について

・（質問・意見）

色々な生徒会活動の中でみなさんが一番充実したと実感できる活動はなんでしょうか。

・（生徒会役員からの回答）

グラウンドが人工芝になってから初めて実施された体育大会です。

・（質問・意見）

熊本県に対する募金は校内で行われたのですか。

・（生徒会役員からの回答）

はい、校内で行いました。

・（質問・意見）

「あいさつ運動」どのような方法で取り組まれていますか。

・（生徒会役員からの回答）

クラス単位で朝の登校時に校門で行っています。

・（質問・意見）

みんなが、あいさつするという取り組みは素晴らしいことだと思います。

お互いに大きな声で発声することが大切です。

それから、「手洗い」については、保健所を通じて「手洗い講習」を行うのも有意義ではないかと思っています。

・（質問・意見）

個人の感想で結構ですが、様々な活動の中で印象に残っていることをお聞かせください。

・（生徒会役員からの回答）

文化祭です。

・（質問・意見）

地域のイベント等で人員を募集することは、大人の世界でも苦勞がありますが、どのような方法でやられていますか。

・（生徒会役員からの回答）

例えば「天平行列」では古代の衣装を着るということもあるので、演劇部に依頼をして参加してもらったりしています。その他のイベントでも部活動単位で依頼をして参加者を確保しています。また、一般のボランティアとして参加してくれる生徒もいます。

- ・(質問・意見)
今後もまた地域のイベント等で人員の確保の協力をお願いしたい。
- ・(質問・意見)
旧西吉野村では途絶えていた祭りを復活して行っていますので、そのようなイベントでも高校生の力をお借りしたい。

② (3)「生徒活動報告(地域に貢献する活動について)」の「②有志綿部」の報告について

- ・(質問・意見)
綿を育てる上で一番苦労された点はどのようなことですか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
やはり枯らさないという点で水やりです。
- ・(質問・意見)
多少は枯れましたか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
いいえ、ほとんど枯れていません。
- ・(質問・意見)
上手に育てられているんですね。
それから綿の工場を見学されたり、地域の子どもたちとのイベントをされていることは素晴らしい取り組みだと思います。色々なアイデアを出されて取り組まれていることに感心しました。
- ・(質問・意見)
他に苦労されていることはありますか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
地域の子どもたちを対象としたイベントでは、小さい子(小学生等)が相手なので準備等に苦労しました。
また、綿等の栽培においては、害虫の対策にも苦慮しました。
- ・(質問・意見)
綿に関して新しい取り組みや計画はありますか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
現在綿部は3年生しかいないので、後輩に繋げていく取り組みをしたいです。
- ・(質問・意見)
紡いでいた機械はどうされているのですか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
貸し出しを受けました。
- ・(質問・意見)
約3年間の綿部の活動でどんな力がつきましたか。
- ・(有志綿部の生徒からの回答)
子どもやその保護者、また会社の方と、様々な人達と接しなくてはならないのでコミュニケーション能力が身についたと思います。
- ・(質問・意見)
後輩に「こんな力がついたよ」とアピールして、後輩に綿部を繋げてほしいと思います。
- ・(①、②の総括的な説明)
このような地域と関わる活動は生徒会等(有志綿部やその他部活動を含んで)の年間の計画に組み込まれており、生徒たちが意識する意識しないに関わらず一生懸命にやってくれていると思われる。そのような点でコミュニティ・スクールとしての意義もあると考えています。また、生徒たちはこのような活動を通して成長してくれていると思います。

③その他

- ・(質問・意見)
きつねの森フェスでは大変お世話になりました。その中で、食物部の生徒が私にもっとこの催し

を宣伝してほしいと要望がありました。インターネットを利用する等の若者の発想を聞いて、逆に力を得たと思います。

・(質問・意見)

五條市内の中学校から今現在、何人ぐらいの生徒が在籍しているのですか。

・(回答)

割合としては約40%弱です。1年生では約80名の生徒が在籍しています。

・(質問・意見)

あとの生徒はどのような地域からですか。

・(回答)

様々な地域から来ています。

・(質問・意見)

大淀中学出身の生徒は、どのくらいですか。

・(回答)

全体の3番目の人数で、1年生では23名(全体で66名)の生徒が在籍しています。

・(質問・意見)

できれば五條市内の生徒はできるだけ多く五條高校に来てほしい。

・(回答)

小学生の保護者の皆さんに、本校のことについて知っていただく取組を考えています。有志綿部の取組やサッカーのイベント、牧野小学校へのグラウンド開放等は小学生と一緒にいっしょに保護者の皆様も意識しています。中学生へのアピールも大切だと思いますが、地域の次の世代を見据えた取組も大切だと考えています。

・(質問・意見)

五條市内の生徒の通学便(バスがない)も考慮していただきたい。参考意見として聞いていただきたい。

・(質問・意見)

金陽会でも協力していききたい。

・(質問・意見)

地域の祭りで分校の生徒の協力を得たが、本校の生徒の協力を得たいと思っています。

(5) その他

・今後の予定について

第2回学校運営協議会 2月27日(火)に開催予定

